

公益社団法人群馬県歯科技工士会

会 長 金 井 孝 行 様

(公社) 群馬県歯科医師会

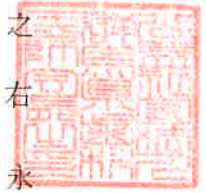
会 長 村 山 利 之

地域保健担当 黒 田 真 右

常 務 理 事

地 域 保 健 佐 野 公 永

担 当 理 事



「在宅医療と栄養学に関する研修会」開催のご案内

(平成 2 8 年度群馬県地域医療介護総合確保基金事業)

晩秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は当会の会務運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、健康日本 2 1 における基本的な目標の一つに「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」が掲げられております。これを実現するためには、高齢者や要介護者の口腔機能の維持・向上が重要です。また、在宅医療も今後、ますます需要が増えることから、歯科医療従事者として備えておくべき必須課題だと考えられます。

そこで、日常の臨床で在宅医療にも御活躍されている岡田晋吾先生をお招きし、在宅歯科医療の必要性について、医科の立場から臨床症例を含めて、下記の内容でご講演いただくこととなりました。

つきましては、歯科関係者のみならず、医療・介護・福祉に携わる方々の参加をお待ち申し上げますので、貴会会員の皆様方へのご周知方につきまして、よろしくご高配の程お願い申し上げます。

記

日 時：平成 2 9 年 1 月 1 5 日 (日) 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0

会 場：群馬県歯科医師会館 5 階大ホール

演 題：在宅医療の実際と栄養管理 ～歯科医、歯科衛生士に期待すること～

講 師：北美原クリニック (函館) 岡田晋吾 先生 (医師)

■講師紹介

(略歴)

昭和 6 1 年 3 月 防衛医科大学校卒業

昭和 6 1 年 6 月 防衛医科大学校付属病院勤務

平成 4 年 1 月 公立昭和病院外科勤務

平成 8 年 1 月 函館五稜郭病院外科医長

平成 1 5 年 1 月 同外科科長

平成 1 6 年 6 月から同客員診療部長

平成 1 6 年 7 月から北美原クリニック開業



(所属学会)

日本静脈経腸栄養学会代議員、日本褥瘡学会評議員、日本在宅医療学会評議員、日本クリニカルパス学会、NPO 法人 PEG ドクターズネットワーク理事、全国在宅療養支援診療所連絡会理事

■抄録

わが国の医療環境は高齢化、病院の機能分化など急速に変化しており、療養の場所は急性期病院から療養型病院、介護施設、在宅へと広がっています。もちろん以前も急性期病院から療養型病院へと転院することは多くありましたが、現在は在院日数の短縮がさらに進んでいることから専門的な治療を必要とする状況のままでの転院や退院となることも多くなってきています。

また介護施設や在宅で疾患を抱えながら生活をする高齢者も増えており、以前よりも療養環境が多様化してきています。そして在宅医療の対象者の多くは高齢者であり、低栄養状態もしくは低栄養のリスクを抱えています。栄養管理は医療の基本であり、特に予備力が少ない高齢者にとっては在宅生活の QOL 維持・向上のためには栄養管理がとても重要となります。このような状況の中で患者や家族に負担をかけずに適切な栄養管理や緩和ケアを提供するためには急性期病院のスタッフだけでなく、地域の医療・介護スタッフと連携することがとても重要となっています。地域包括ケアをスムーズに行うためには地域の医療・福祉資源など地域の特性をしっかりと把握したうえで顔の見える関係を築き上げていくことがとても大切と感じています。いくつかの在宅症例を提示しながら在宅医療の実際について紹介し、地域の歯科医、歯科衛生士に期待することについて述べたい。